

マヌカハニー

テレビ放映などで認知度急上昇

コサナ(シクロケム)

シクロケムの関連会社であるコサナ(東京都千代田区、〒03・5643・1537)は、ニュージールランド・マヌカヘルス社製の機能性ハチミツ「MGOマヌカハニー」および「サイクロパワーマヌカハニー」を販売している。

カハニーが頻繁に取り上げられたことで知名度が急上昇。百貨店、スーパーマーケットなどの店販ルートを中心に、販売数量は昨年の倍増ペースで推移しているという。現在は岡山県赤松市に新たな物流センターを建設しており(10月21日営業開始予定)、マヌカハニーの安定供給・在庫確保に努めている状況だ。

「サイクロパワーマヌカハニー」は、抗菌、口腔ケア、整腸、免疫賦活などの作用を持つMGO(メチルグリオキサル)を高含有するマヌカハニーをα-シクロデキストリンで包接することで、MGOの抗菌作用や整腸作用をさらに強化したものだ。

最終製品では、日常の健康維持を目的とした30十から最高レベルの550十まで、MGOの含有量でとに5段階のランクを設けており、消費者が目的に応じたランクの製品を選択することが可能となっている。

「サイクロパワーマヌカハニー」を応用した製品として、ハミガキ、キャンディー、ガム、グミなどさまざまな剤形の口腔ケアアイテムも販売されているほか、マウスウォッシュについては鶴見大学の前田伸子教授と共同開発製品がある。また、マヌカハニーとプロポリスを配合し、抗菌作用を強化したせっけんや洗顔料なども人気が高い。

同社では、あと数年でマヌカハニーの市場が100億円規模に到達すると予測しており、今後「サイクロパワーマヌカハニー」の認知拡大とさらなるエビデンスの蓄積に取り組んでいく考え。

